

# 高知県感染症発生動向調査（週報）

2024年 第44週 （10月28日～11月3日）

## ★県内での感染症発生状況

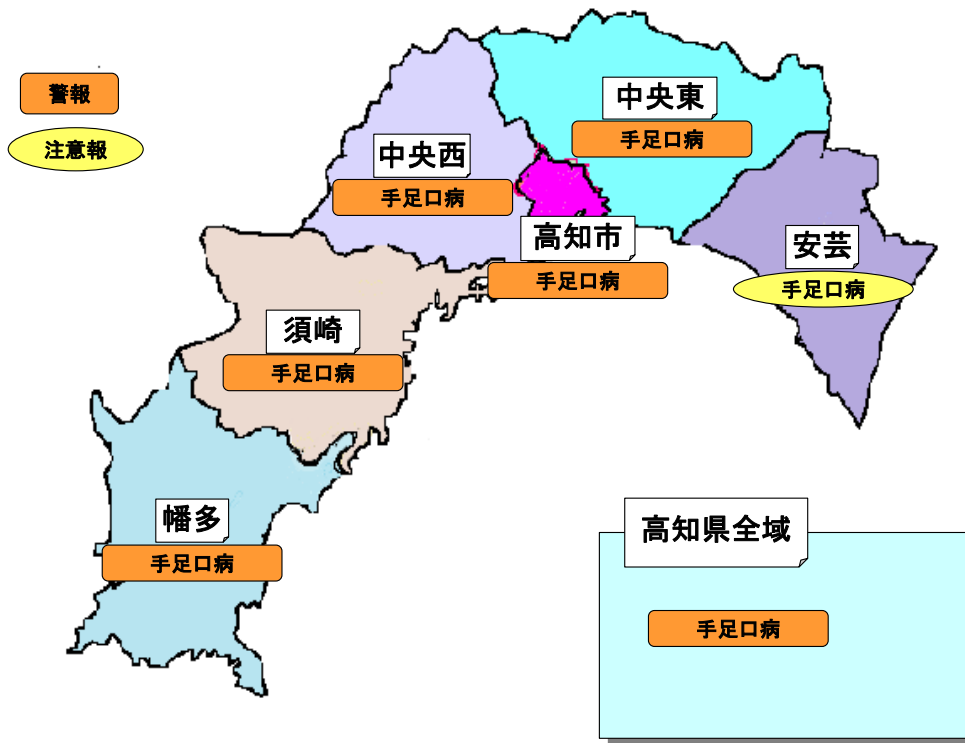
インフルエンザ・COVID-19 及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
手足口病	➡	9.08	安芸で減少していますが、須崎、中央西で増加しています。
感染性胃腸炎	➡	1.64	須崎、中央東で減少していますが、幡多で急増しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	1.60	安芸で急減、幡多、中央東で減少していますが、須崎で増加しています。
新型コロナウイルス感染症	➡	1.16	中央西、安芸で急減、幡多で減少しています。
RSウイルス感染症	➡	0.40	中央東、安芸で急減していますが、高知市で急増しています。

### <推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	➡	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	➡	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	➡	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

## ★地域別警報・注意報状況



## ★週報の発行日

週報は、毎週「水曜日」の午後3時30分以降に発行しています。

ただし、「月曜日」「火曜日」「水曜日」が祝日の場合は、「木曜日」になります。

## ★気になる感染症

### インフルエンザ予防接種について！

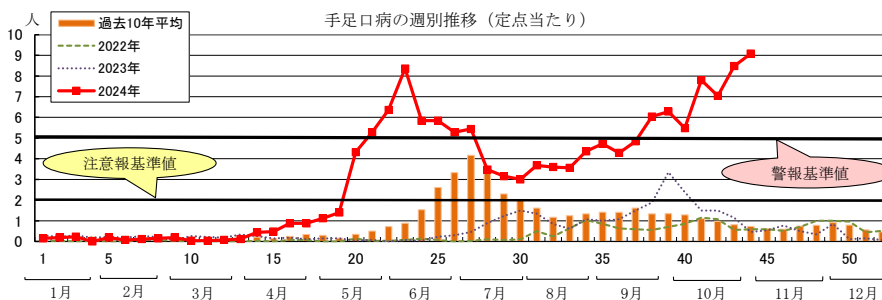
インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、例年 11 月頃から患者が増え始め、12 月から 3 月頃にかけて流行します。インフルエンザワクチンは、インフルエンザウイルスに感染した場合に発症を一定程度抑える効果や重症化を予防する効果が認められています。ワクチン接種後抗体ができて予防効果が発現するには、およそ 2 週間かかると言われていています。かかりつけ医等、医療機関に相談のうえ、予防対策の 1 つとして予防接種をご検討ください。

### 手足口病

手足口病は、通常 3～5 日の潜伏期をおいて、口の中、手のひら、足の裏や足背などに 2～3mm の水疱性発疹ができます。ほとんどは数日間のうちに治りますが、ごくまれに髄膜炎や脳炎などを発症することがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。

手足口病の原因ウイルスであるエンテロウイルスは、回復後も便中から検出されることもあるため、この病気にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは注意が必要です。

全国の手足口病由来ウイルスとして、直近の 5 週間（2024 年第 39 週～第 43 週）でコクサッキー A16 が 77.9%と最も多く検出されており、次いでエンテロウイルス 71 が 20.6%、コクサッキー B が 1.5%となっています。このことから流行の継続は複数のウイルスの出現が原因だと推測されます。



【参考】厚生労働省ホームページ

手足口病 <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

### ●予防方法

\*手洗いが大切です。流水と石けんでよく手を洗いましょう。

\*タオル・コップ等は共用を避け、又感染者との密接な接触はさけましょう。

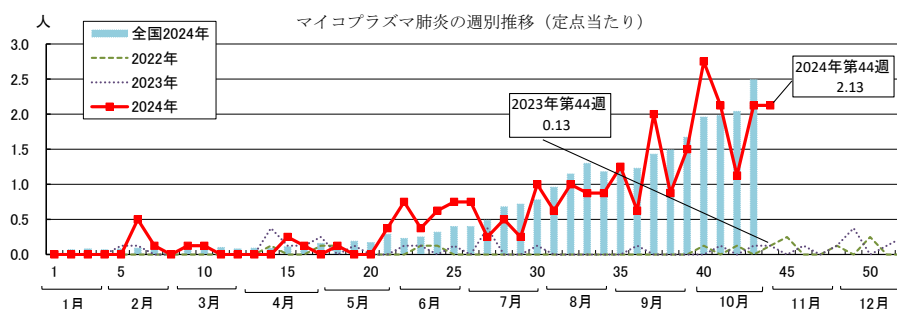
\*エンテロウイルスは回復後も 2～4 週間の長期にわたり便からウイルスが排出されることがあるので、特に、外出後、食事の前、トイレの後に手洗いをしましょう。

### ●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では欠席者が多くなり、授業などに支障をきたしそうな場合など、「学校長が学校医と相談をして第 3 種学校感染症としての扱いをすることがあり得る病気」となっています。

### マイコプラズマ肺炎

第 21 週から増加傾向が継続しており、全国と同様、昨年と同時期と比較するとかなり多くなっています。第 44 週の報告数の 82.4%は 14 歳以下で、定点医療機関からのホット情報でも、中央東で 11 件、高知市で 17 件、中央西で 3 件、須崎で 7 件、幡多で 36 件と多くの事例が報告されています。



## ●予防方法

- \*普段から手洗いすることが大切です。
- \*患者の咳から感染するため、咳エチケットを守りましょう。

## ●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、学校で通常見られないような重大な流行が起こった場合に、その感染拡大を防ぐために、必要があるときに限り学校医の判断を聞き、校長が第3種の感染症として緊急的に措置を取ることができる感染症となっています。

### ダニの感染症(日本紅斑熱・SFTS・つつが虫病)

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

マダニは、暖くなる春から秋にかけて活動が活発になります。過ごしやすい季節になり野外での活動が多くなると、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。また、ネコやイヌなどの動物がSFTSウイルスに感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。

ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

「ツツガムシ」に咬まれることによって感染する「つつが虫病」にも注意が必要です。高知県では、毎年秋から冬にかけて多く報告されており、ダニの一種である「ツツガムシの幼虫（0.2mm）」が媒介する感染症です。（マダニ同様全てのツツガムシが病原体を持っているわけではありません。）

第44週は、高知市保健所管内から「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」が1例、幡多保健所管内から「日本紅斑熱」の発生届が1例ありました。

## ●予防方法

- マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
- 野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンで肌の露出を避けましょう。
- 虫除け剤（有効成分：ディート）も有効です。
- 飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- 体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

## ●発熱等の症状が出た場合

- 野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- 受診の際は、発症前に野山に立ち立ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

## ●参考

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A（厚生労働省）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html)

高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症

<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

## ★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結 核	1	56	80歳代 女性	高知市
		1		70歳代 男性	幡 多
4類	重症熱性血小板減少症候群	1	9	70歳代 女性	高知市
	日本紅斑熱	1	8	70歳代 男性	幡 多
	レジオネラ症	1	7	70歳代 女性	高知市

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
44	インフルエンザ	38℃, 咳嗽, 倦怠感, めまい, 頭痛	16	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
44	EBウイルス疑い	発疹	9	男	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	発疹, 口内炎	5	女	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	38℃, 発疹, 口内炎	5	男	須崎	Epstein-Barr virus Human herpes virus 7
44	手足口病	発疹, 口内炎	4	男	須崎	Epstein-Barr virus Human herpes virus 7
44	手足口病	発疹, 口内炎	3	女	須崎	Human herpes virus 7
44	手足口病	38℃, 発疹, 口内炎	3	女	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	38℃, 発疹, 口内炎	3	男	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	38℃, 発疹, 口内炎	7	女	須崎	Human herpes virus 7
44	手足口病	38℃, 発疹, 口内炎	2	女	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	咳嗽, 発疹, 鼻汁	2	男	須崎	Human herpes virus 7
44	手足口病	発疹	1	女	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	37℃, 発疹	1	男	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	38℃, 嘔吐, 発疹, 口内炎	1	男	須崎	Rhinovirus
44	手足口病	発疹, 口内炎	11か月	男	須崎	Rhinovirus
44	不明発疹症	38℃, 発疹, 眼脂	4か月	男	須崎	Human herpes virus 6

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	いちほら内科小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (10 歳女)
	おひさまこどもクリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (2 歳男)
	早明浦病院小児科	インフルエンザ B 型 1 例 (2 歳男) 溶連菌感染症 1 例 (6 歳男) 水痘 1 例 (3 歳男)
	JA 高知病院小児科	マイコプラズマ感染症 10 例 カンピロバクター腸炎 1 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス 2 例 (2 歳、3 歳) マイコプラズマ肺炎 7 例 (7 歳 2 人、8 歳、11 歳 3 人、12 歳) ノロウイルス腸炎 1 例 (1 歳) カンピロバクター腸炎 1 例 (3 歳) COVID-19 2 例
	三愛病院小児科	マイコプラズマ肺炎 7 例 (4 歳女、5 歳女、6 歳男、11 歳男、12 歳男、14 歳男女)
	福井小児科・内科・循環器科	伝染性紅斑 1 例 (5 歳女) 水痘 2 例 (6 か月男：ワクチン未接種、2 歳男：ワクチン済) 手足口病 8 例 ヘルパンギーナ 1 例
	細木病院小児科	マイコプラズマ感染症 1 例 (13 歳女) マイコプラズマ気管支炎 1 例 (9 歳女) マイコプラズマ肺炎 1 例 (15 歳男) 溶連菌感染症 6 例 手足口病 9 例 インフルエンザ A 型 1 例
中央西	くぼたこどもクリニック	手足口病 1 例 (1 歳男：須崎市) マイコプラズマ 2 例 (4 歳女：仁淀川町、12 歳女)
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (2 歳男)

保健所	医療機関	情報
須崎	もりはた小児科	手足口病 29 例と発生続く インフルエンザ A 型 2 例 肺炎マイコプラズマ感染症 7 例 (10 か月、3 歳、6 歳、7 歳、10 歳 2 人、11 歳)
幡多	渭南病院小児科	アデノウイルス 1 例 (1 歳男)
	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎 17 例 (1 歳、4 歳、6 歳、7 歳 2 人、8 歳、9 歳 2 人、10 歳 2 人、11 歳 3 人、16 歳 2 人、17 歳、37 歳)
	さたけ小児科	マイコプラズマ肺炎 19 例 (3~14 歳) 手足口病 32 例 (1~10 歳)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）  
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階  
TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696  
※この情報に記載のデータは 2024 年 11 月 5 日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報  
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(55定点医療機関)

第44週 令和6年10月28日(月)～令和6年11月3日(日)

定点名 (定点数)	保健所 疾病名	高知県						計	前週	全国(43週)	高知県衛生環境研究所	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				高知県(44週末累計) R6/1/1~R6/11/3	全国(43週末累計) R6/1/1~R6/10/27
インフルエンザ COVID-19(40)	インフルエンザ		1	2	1	3		7 ( 0.16 )	6 ( 0.14 )	4,298 ( 0.87 )	9,682 ( 220.05 )	1,187,180 ( 240.91 )
	新型コロナウイルス感染症	1	7	15	6	3	19	51 ( 1.16 )	66 ( 1.50 )	8,359 ( 1.69 )	14,429 ( 327.93 )	1,451,155 ( 294.47 )
小児科 (25)	咽頭結膜熱		2	2				4 ( 0.16 )	( )	677 ( 0.22 )	427 ( 16.42 )	89,895 ( 28.73 )
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4	17	6	4	9	40 ( 1.60 )	53 ( 2.12 )	6,098 ( 1.94 )	3,251 ( 125.04 )	430,861 ( 137.70 )
	感染性胃腸炎	6	5	21		3	6	41 ( 1.64 )	43 ( 1.72 )	8,359 ( 2.66 )	2,976 ( 114.46 )	548,144 ( 175.18 )
	水痘		1	3	1			5 ( 0.20 )	( )	623 ( 0.20 )	130 ( 5.00 )	21,132 ( 6.75 )
	手足口病	8	35	74	20	33	57	227 ( 9.08 )	212 ( 8.48 )	25,277 ( 8.06 )	3,557 ( 136.81 )	573,857 ( 183.40 )
	伝染性紅斑		1	1				2 ( 0.08 )	2 ( 0.08 )	1,028 ( 0.33 )	25 ( 0.96 )	12,191 ( 3.90 )
	突発性発疹			6	1	1	1	9 ( 0.36 )	6 ( 0.24 )	832 ( 0.27 )	271 ( 10.42 )	34,465 ( 11.01 )
	ヘルパンギーナ		3	5			1	9 ( 0.36 )	3 ( 0.12 )	775 ( 0.25 )	671 ( 25.81 )	72,675 ( 23.23 )
	流行性耳下腺炎							( )	( )	89 ( 0.03 )	22 ( 0.85 )	5,490 ( 1.75 )
	RSウイルス感染症		1	9				10 ( 0.40 )	6 ( 0.24 )	743 ( 0.24 )	1,422 ( 54.69 )	114,379 ( 36.55 )
眼科(3)	急性出血性結膜炎							( )	( )	10 ( 0.01 )	( )	542 ( 0.78 )
	流行性角結膜炎			2				2 ( 0.67 )	1 ( 0.33 )	343 ( 0.49 )	17 ( 5.67 )	16,228 ( 23.38 )
内科(8)	細菌性髄膜炎							( )	( )	15 ( 0.03 )	10 ( 1.25 )	425 ( 0.89 )
	真菌性髄膜炎			1				1 ( 0.13 )	( )	19 ( 0.04 )	3 ( 0.38 )	615 ( 1.28 )
	マイコプラズマ肺炎	1	1	2			13	17 ( 2.13 )	17 ( 2.13 )	1,195 ( 2.49 )	216 ( 27.00 )	12,816 ( 26.70 )
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							( )	1 ( 0.13 )	3 ( 0.01 )	2 ( 0.25 )	43 ( 0.09 )
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							( )	( )	1 ( )	12 ( 1.50 )	277 ( 0.58 )
計	16	61	160	35	47	106	425			58,744	37,123	4,572,370
小児科定点当たり人数	( 7.25 )	( 9.47 )	( 16.54 )	( 15.75 )	( 22.00 )	( 20.88 )	( 15.20 )				( 1038.44 )	
前週 (小児科定点当たり人数)	24 ( 11.25 )	60 ( 9.61 )	145 ( 14.60 )	38 ( 15.50 )	40 ( 18.50 )	109 ( 21.13 )		416 ( 14.64 )				

注 ( ) は定点当たり人数。



# 病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

## 高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2024年 第44週)

